

## つくばみらい 相談事例

### 食べものに似た商品に注意

店でお菓子そっくりの石けんを見つけ、お祝い返しに贈ろうと思います。何か注意することはありますか。

最近、クッキーやチョコレートそっくりの石けんや、ワイン・ジュースなどに似たパッケージの入浴剤などが、たくさん出回っています。これらの商品は見た目も楽しく実用的なので、ちょっとしたプレゼントにも利用されているようです。

一方、これらを**食品と間違えて、食べたり飲んだりしてしまった**という事故が起きています。そのほとんどは、人からもらったものか、買った人以外の家族が食品と勘違いしたことによるものです。

日本では、本来の商品の成分や素材の基準が満たされていれば、**食品に似せてはいけないとの規制がないため、色・形・香りとも本物そっくりの商品**が売られています。また、石けんや入浴剤である旨の表示が小さく、分かりにくいものもあります。

日本と違いEU(欧州連合)では、食品をまねた商品は、子どもなどが間違えて口に入れると窒息や中毒の危険があるため、厳しく規制され、製造・販売・輸出入が禁止されています。

食品をまねた商品があることを知らない人や、気づかない人もいますので、人に贈るときは、**食品ではないことをはっきり告げましょう**。高齢者や小さな子供のいる家庭に贈る場合は、一層の配慮が必要です。